

CSV 都立中学校・都立中等教育学校(前期課程)における業務の御案内



特別支援教室での巡回指導

- 対象の生徒に、学習や生活でのつまづきや困難に対する指導や支援を行います。
- 特別支援教室では、一人一人の障害の状態や発達の段階に応じた指導目標を設定して、「自立活動」の指導を行います。
- 在籍学級における指導方法の工夫や配慮による支援について、担任や教科担当の先生方の相談に応じます。

<指導内容の例>

- ・クラスでの学習や進路を考える上で、不安を感じている生徒が自己理解し、自分に合った学習方法を身に付ける
- ・場面や相手に応じた対応が苦手な生徒が、適切なコミュニケーション方法を身に付ける
- ・感情をコントロールすることが苦手な生徒が、人と良い関係を築けるようソーシャルスキル等を身に付ける

校内での連携・相談機能

- 気になる生徒の理解や支援方法等について、観察及び教員へ相談を行います。
<例> 個別のケース相談・学校生活支援シートの作成 等
- 生徒、教員の相談をお受けします。
<例> 自己認知・自己理解 進路情報の提供 等
- 保護者を対象に、お子さんの学校生活や学習面の御相談をお受けします。

学習環境設定の支援

- ユニバーサルデザインの視点を取り入れた学校での教育活動の推進への助言を行います。

コーディネーターへの支援

- 特別支援教育コーディネーターへの支援を行います。
 - ・校内委員会、支援会議の参画
 - ・学校生活支援シート、個別指導計画等の作成の相談
 - ・外部機関等との連携（小学校との引継ぎ、医療等との連携）
 - ・スクールカウンセラー、YSW、臨床発達心理士等の外部人材との連携方法への助言

校内研修会の講師

- 教職員を対象に、発達障害の理解を深め、障害特性に応じた適切な指導や支援ができるよう、研修会の講師を務めます。
<内容の例>
 - ・発達障害の理解と指導・支援の実際
 - ・発達障害の特性に応じた効果的な学習支援について
 - ・特別な支援が必要な生徒の理解と支援
 - ・ライフスキルトレーニングとは？～将来の自立のために～
 - ・学校における合理的配慮の実際
 - ・「レジリエンス」の考え方を指導に生かす
 - ・障害者差別解消法について・自立活動について知ろう 等

理解啓発等の授業（出前授業）

- 総合的な学習の時間や道徳の時間などに、理解啓発の授業を行います。<例> 障害の理解啓発・人権・共生社会 等



東京都立中野特別支援学校

<http://www.nakanosh.metro.tokyo.jp>

〒164-0014 中野区南台3-46-20

電話：03-3384-7741 ファクシミリ：03-3384-7747

担当：CSV（センター的機能スーパーバイザー）

栗原順美子 堀切美和 宮本佐智子